

総合実習：アコヤ実習での珍客～赤いプニプニ～

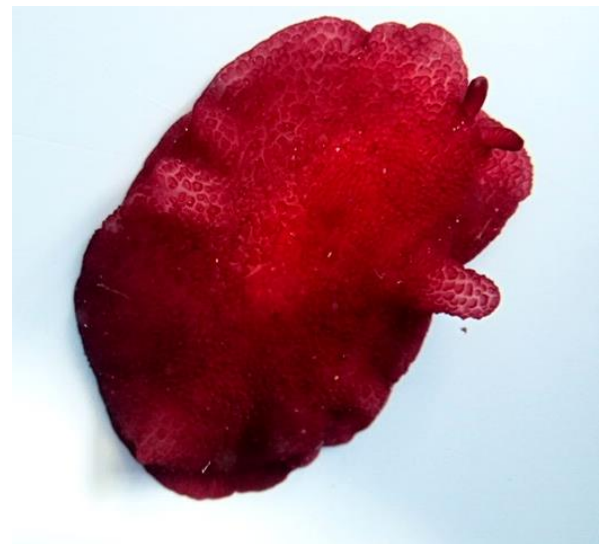
総合実習で行っているアコヤガイの殻掃除では、思わぬ珍客と出会うことができます。7月末には、アコヤを収容している籠(カゴ)に小さなイセエビが・・・！！イセエビは実習場で飼育することになり、1か月後には脱皮をし、大きくなっています。

そして9月6日の実習中には、赤いプニプニ生物を発見！ウミウシの仲間かと思ったが、鰓(エラ)が本来ある場所がない・・・図鑑を出して、調べてみると「カメノコフシエラガイ」かも?!後日、東京大学三崎臨海実験所の方が来場し、「カメノコフシエラガイ」であることを教えてもらい、カメノコさんは東大へもらわれていきました。

生き物との出会いは実習の合間のちょっとした楽しみ♪また珍客に出会ったらご紹介します！



アコヤガイの殻にはいろんな付着生物がいます。



本日のお客様
とても鮮やかできれいな色をしていました。



東京大学三崎臨海実験所の方が来場



見た瞬間、「カメノコフシエラガイですね!」と・・・
さすが専門家です!